

平成26年度北信越高等学校体育大会
第47回北信越高等学校選手権水泳競技大会
兼第82回日本高等学校選手権水泳競技大会予選会

大会実施要項

主催 北信越高等学校体育連盟・(公財)日本水泳連盟
富山県教育委員会・(公財)富山県体育協会・(一社)富山県水泳連盟・富山県教育委員会
・高岡市教育委員会
後援 北日本新聞社・富山新聞社・北日本放送・B B T富山テレビ放送・チューリップテレビ(予定)
主管 富山県高等学校体育連盟・富山県高等学校体育連盟水泳専門部

1. 期 日

(1) 開会式 競泳・飛込 平成26年7月19日(土) 9時30分
水球 平成26年7月20日(日) 9時
(2) 競 技 競 泳 平成26年7月19日(土) ~21日(月) (3日間)
飛込・水球 平成26年7月20日(日) ~21日(月) (2日間)
(3) 閉会式 競泳・飛込 平成26年7月21日(月) 14時30分(予定)
水 球 平成26年7月21日(月) 16時(予定)

2. 会 場

【開会式・競技・閉会式】

競泳・飛込 富山県高岡総合プール
〒933-0982 高岡市八ヶ88-1 TEL 0766-28-1166
水 球 富山県総合体育センター温水プール
〒939-8252 富山市秋ヶ島183 TEL 076-429-5455

3. 競技種目

種 目		男 子					女 子				
競 泳	自由形	50m	100m	200m	400m	1500m	50m	100m	200m	400m	800m
	背泳ぎ	100m	200m				100m	200m			
	平泳ぎ	100m	200m				100m	200m			
	バタフライ	100m	200m				100m	200m			
	個人メドレー	200m	400m				200m	400m			
	フリーリレー メドレーリレー	400m	800m				400m				400m
飛 込	飛板飛込 (3m)	11演技種目 制限選択飛5演技 (各群より難易率合計9.5以内) 自由選択飛6演技 (各群より。但しこの内1演技種目は いずれの群より選択しても可。) 競技方法…参加者が16名以上の場合は 予選・決勝に分けて行う。 ・予選6演技 自由選択飛6演技 ・決勝11演技 制限選択飛5演技 自由選択飛6演技					10演技種目 制限選択飛5演技 (各群より難易率合計9.5以内) 自由選択飛5演技 (各群より) 競技方法…参加者が16名以上の場合は 予選・決勝に分けて行う。 ・予選5演技 自由選択飛5演技 ・決勝10演技 制限選択飛5演技 自由選択飛5演技				
	高飛込	10演技種目 制限選択飛4演技 (異群より難易率合計7.6以内) 自由選択飛6演技(各群より) 競技方法…参加者が16名以上の場合は 予選・決勝に分けて行う。 ・予選6演技 自由選択飛6演技 ・決勝10演技 制限選択飛4演技 自由選択飛6演技					9演技種目 制限選択飛4演技 (異群より難易率合計7.6以内) 自由選択飛5演技(異群より) 競技方法…参加者が16名以上の場合は 予選・決勝に分けて行う。 ・予選5演技 自由選択飛5演技 ・決勝9演技 制限選択飛4演技 自由選択飛5演技				
(注) 決勝は予選12位までの者で行う。(12位が同点で2人以上出た場合は12人以上になることもある。) 決勝の自由選択飛は、予選と同一種目を同じ順序で行う。決勝における順位は、決勝の得点合計により決定する。											
水 球		参加チーム数により対戦形式を決定し、その競技方法により順位を決める。									

4. 競技日程

(1) 競 泳

第1日 7月19日(土) 競技開始 10時10分

1	男子	800mフリーリレー	(予選)	10	男子	1500m自由形	(タイム決勝)
2	女子	100mバタフライ	(予選)	11	女子	100mバタフライ	(決勝)
3	男子	100mバタフライ	(予選)	12	男子	100mバタフライ	(決勝)
4	女子	100m自由形	(予選)	13	女子	100m自由形	(決勝)
5	男子	100m自由形	(予選)	14	男子	100m自由形	(決勝)
6	女子	100m背泳ぎ	(予選)	15	女子	100m背泳ぎ	(決勝)
7	男子	100m背泳ぎ	(予選)	16	男子	100m背泳ぎ	(決勝)
8	女子	100m平泳ぎ	(予選)	17	女子	100m平泳ぎ	(決勝)
9	男子	100m平泳ぎ	(予選)	18	男子	100m平泳ぎ	(決勝)
		昼 食		19	女子	400mフリーリレー	(予選)
				20	男子	800mフリーリレー	(決勝)

[競技終了予定 17時00分]

第2日 7月20日(日) 競技開始 9時15分

21	男子	400mフリーリレー	(予選)	34	女子	800m自由形	(タイム決勝)
22	女子	200m背泳ぎ	(予選)	35	女子	200m背泳ぎ	(決勝)
23	男子	200m背泳ぎ	(予選)	36	男子	200m背泳ぎ	(決勝)
24	女子	200m自由形	(予選)	37	女子	200m自由形	(決勝)
25	男子	200m自由形	(予選)	38	男子	200m自由形	(決勝)
26	女子	50m自由形	(予選)	39	女子	50m自由形	(決勝)
27	男子	50m自由形	(予選)	40	男子	50m自由形	(決勝)
28	女子	200m個人メドレー	(予選)	41	女子	200m個人メドレー	(決勝)
29	男子	200m個人メドレー	(予選)	42	男子	200m個人メドレー	(決勝)
30	女子	200mバタフライ	(予選)	43	女子	200mバタフライ	(決勝)
31	男子	200mバタフライ	(予選)	44	男子	200mバタフライ	(決勝)
32	女子	200m平泳ぎ	(予選)	45	女子	200m平泳ぎ	(決勝)
33	男子	200m平泳ぎ	(予選)	46	男子	200m平泳ぎ	(決勝)
		昼 食		47	女子	400mフリーリレー	(決勝)
				48	男子	400mフリーリレー	(決勝)

[競技終了予定 17時00分]

第3日 7月21日(月) 競技開始 9時15分

49	女子	400mメドレーリレー	(予選)	55	女子	400m個人メドレー	(決勝)
50	男子	400mメドレーリレー	(予選)	56	男子	400m個人メドレー	(決勝)
51	女子	400m個人メドレー	(予選)	57	女子	400m自由形	(決勝)
52	男子	400m個人メドレー	(予選)	58	男子	400m自由形	(決勝)
53	女子	400m自由形	(予選)	59	女子	400mメドレーリレー	(決勝)
54	男子	400m自由形	(予選)	60	男子	400mメドレーリレー	(決勝)
		休 憩				[競技終了予定 14時00分]	

(2) 飛 込

第1日 7月20日(日) 競技開始 10時30分

1	女子	飛板飛込	(予選・決勝)	2	男子	飛板飛込	(予選・決勝)
---	----	------	---------	---	----	------	---------

第2日 7月21日(月) 競技開始 9時30分

3	女子	高飛込	(予選・決勝)	4	男子	高飛込	(予選・決勝)
---	----	-----	---------	---	----	-----	---------

(3) 水 球

第1日 7月20日(日) 10時00分~17時30分 予定

リーグ戦またはトーナメント戦

第2日 7月21日(月) 9時00分~16時00分 予定

リーグ戦またはトーナメント戦

5. 競技規定

(公財)日本水泳連盟規約(競技規則)による。

6. 競技方法

学校対抗とし、選手権校の決定は以下の方法による。

(1) 競 泳

個人種目は1位8点、2位7点、～8位1点。リレー種目は1位16点、2位14点、～8位2点とし、(個人種目・リレー種目とも、同着の場合は、その順位の得点をそれぞれが得るものとする)総合得点の最も多い学校を優勝校とする。総合得点と同じ時は次の順序に従って決定する。

- ア. リレーによる得点の多い学校
- イ. 入賞者数の多い学校(リレーは4と計算する)
- ウ. 1位の数
- エ. 2位の数(以下8位までこれにならう)

(2) 飛 込

各演技種目は1位8点、2位7点、～8位1点とし、総合得点の最も多い学校を優勝校とする。総合得点と同じ時は次の順序に従って決定する。

- ア. 入賞者数の多い学校
- イ. 1位の数
- ウ. 2位の数(以下8位までこれにならう)
- エ. 当該入賞者の得点の平均値が高い学校(得点の平均値は演技数で割ったもので、小数第3位を四捨五入して小数第2位までを算出する。)
- オ. 当該入賞者の得点の内、1演技について最も高い数値を得た者のいる学校

(3) 水 球

ア. 競技形式

6チーム以下の場合には総当たりリーグ戦、7～8チームの場合には予選リーグ戦・決勝トーナメント戦、9チーム以上の場合にはトーナメント戦にて行う。

イ. 勝敗、順位決定

棄権または失格の場合は、5-0で相手チームの勝ちとする。

(a) リーグ戦の場合

- ①勝者に2点、引き分けに1点の勝ち点を与え、勝ち点の多いチームを上位とする。
- ②各リーグ内で、勝ち点が同点のチームが生じ順位が決定できないときは、次の順序に従って決定する。
 - (ア)対象チーム同士における直接対決による勝者を上位とする。
対象チーム間の直接対決結果が引き分けの場合には、同一リーグ内での対象チーム以外の最高順位チームに対する得失点差の多いチームを上位とする。それでも順位が決定しない場合にはそのチームに対する総得点の多いチームを上位とする。
 - それでもなお順位が決定しない場合には、次順位のチームに対して同様の方法(まず得失点差・次に総得点)を用いて順位を決定する。
 - (イ)3チーム以上が同一の勝ち点を持ち、直接対決結果によって順位を決定できない場合は、対象チーム間の得失点差の多いチームを上位とする。
 - 1)この方法によって対象チームが2チームに減った時点で、上記(ア)が適用される。
 - 2)この方法によって依然対象チームが3チーム以上の場合には、同一リーグ内での対象チーム以外の最高順位チームに対する得失点差の多いチームを上位とする。それでも順位が決定しない場合にはそのチームに対する総得点が多いチームが上位となる。
 - それでも順位が決定しない場合には次順位のチームに対して同様の方法(まず得失点差・次に総得点)を用いて順位を決定する。
 - (ウ)上記(ア)(イ)の方法を通じても依然総得点と同じであり、全国大会出場権の決定に関わる場合はPT戦を行い、それ以外の場合は抽選により上位を決定する。

(b) トーナメント戦の場合

- ①前年度4位までをシードとする勝ち抜き戦を行い、優勝者を決める。
- ②優勝者に1・2回戦で敗れた者が敗者復活戦Ⅰを行う。
- ③優勝者に準決勝で敗れた者と敗者復活戦Ⅰの勝者が敗者復活戦Ⅱを行う。
- ④決勝の敗者に準決勝で敗れた者と敗者復活戦Ⅱの勝者が敗者復活戦Ⅲを行う。
- ⑤敗者復活戦Ⅲで、敗者復活戦Ⅱの勝者が勝った場合は、決勝の敗者との間で第2代表決定戦を行う。
- ⑥決勝の勝者を優勝、第2代表決定戦の勝者を2位、敗者を3位、敗者復活戦Ⅲの敗者を4位とする。
- ⑦第2代表決定戦が行われなかった場合は、決勝の敗者を2位、敗者復活戦Ⅲの勝者を3位、敗者を4位とする。

ウ. 組み合わせ抽選会

平成26年7月1日(火)午後3時より、富山北部高等学校セミナーハウスにて行う。

7. 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

8. 参加資格

- (1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は北信越5県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該種目の大会実施要項により大会参加資格を得た者に限る。
- (3) 上記(1)(2)に定める生徒で、次の条件を満たしていること。
 - ア. 競泳は各県大会の成績で、各種目決勝第8位までの入賞者、及び予選・決勝を問わず全国大会の標準記録を突破した者は、主催団体の推薦を経てその種目に出場できる。（個人種目はフラットレースで突破しなければならない。）但し、男子1500m自由形及び女子800m自由形は決勝8位までの入賞者で、参加制限記録は男子1500m自由形は19分55秒19、女子800m自由形は10分48秒59とする。フリーリレーは資格取得者を含め6名（補欠は2名まで）、メドレーリレーは資格取得者を含め8名（補欠は4名まで）を申し込むことができる。但し、競技の際は個人種目または他のリレー種目に出場する者に交代させることができる。
 - イ. 飛込は（公財）日本水泳連盟の各県加盟団体の推薦を経て申し込むものとする。
 - ウ. 水球は各県4位以内のチームで、各県加盟団体の推薦を経て申し込むものとする。
- (4) 年齢制限
出場選手は平成7年4月2日以後に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回迄とし同一学年での出場は1回限りとする。
- (5) チーム編成において全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。
- (7) 転校後1年未満の者は参加を認めない（外国人留学生もこれに準ずる）。但し、一家転住などやむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りでない。
- (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する各県高等学校体育連盟会長の承認を受けなければならない。
- (9) 参加資格の特例
 - ア. 上記(1)及び(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、各県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、全国高校総体開催基準要項「大会参加資格の別途に定める規定」に従い大会参加を認める。
 - イ. 上記(4)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

【参加資格の別途に定める規定】

1. 学校教育法第72条、115条、124条、134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
2. 以下の条件を具備すること。
 - (1) **大会参加を認める条件**
 - ア. 本連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ. 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、年齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ. 各学校にあっては、各県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
 - エ. 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
 - (2) **大会参加に際し守るべき条件**
 - ア. 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ. 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ. 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

9. 参加制限

(1) 競 泳

1校1種目3名以内、1名2種目以内（ただし、リレーは除く）とする。フリーリレーは6名、メドレーリレーは8名（いずれも補欠を含む）まで申し込むことができる。ただし、申込については出場資格を得た4名を必ず含めること。

(2) 飛 込

1校1種目3名以内とする。

(3) 水 球

1チーム監督1名、選手13名、マネージャー1名とする。なお、エントリーには補欠2名まで申し込むことができる。

10. 申込方法

(1) 申込様式

- 第1号様式 種目別参加選手一覧表・・・男女各2枚
- 第2号様式 学校長出場認知書・・・男女各1枚
- 第3号様式 宿泊申込書・・・1通
- 第4号様式 各県参加学校別一覧表・・・競泳・飛込・水球各1通
- ※ この他、競泳についてはリザルトシステムによる県大会結果のバックアップファイルを保存したCD-R等を送付することとともに、別途指定の宛先まで同ファイルを電子メールで送ること。
- ※ 水球については、参加選手一覧表のファイルを別途指定の宛先まで電子メールで送ること。

(2) 飛込演技種目申込手続きについて

飛込参加者は、所定の演技種目申込用紙に自分が行おうとする飛込演技種目の番号、名称、型、飛板又は台の高さ、難易率を記入して、それぞれの当該競技の前日12時から15時までの間に、飛込プールサイドの「種目申込用紙入れ」の箱に投函すること。なお、予選用及び決勝用を必ず同時に提出すること。

(3) 申 込 先 第47回北信越高等学校選手権水泳競技大会事務局

ア. 競泳・飛込

〒933-8510 富山県高岡市横田286
富山県立高岡商業高等学校 羽根 淳 宛
TEL 0766-21-4319 FAX 0766-22-4479
e-mail: hane-atusi@tym.ed.jp

イ. 水球

〒931-8558 富山県富山市蓮町4-3-20
富山県立富山北部高等学校 砂子阪 誠 宛
TEL 076-437-7188 FAX 076-437-7211
e-mail: sunagozaka-makoto@tym.ed.jp

※ 第1、4号様式は各県高等学校体育連盟水泳専門部（委員長）にて作成し、すべて上記ア. の申込先に送付すること。

※ 第2、3号様式は出場校にて作成し、各県高体連水泳専門部委員長がとりまとめ、上記ア.（競泳・飛込）及びイ.（水球）の申込先にそれぞれ送付すること。

(4) 参加料

競泳・飛込 1名につき 2,000円（リレー補欠を含む）
水 球 1チームにつき 20,000円

(5) 振込先

各県高体連水泳専門部委員長がとりまとめ、一括して下記まで振り込むこと。（競泳・飛込・水球）

金融機関名 高岡信用金庫美幸支店(店番019)
口座番号 普通預金 0730534
口座名 平26北信越高校水泳大会 羽根 淳

(6) 申込締切 平成26年6月30日（月）正午必着（書留速達）

11. 表彰

優秀な成績を取めた以下の者を表彰する。

- (1) 競 泳
 ◇個人 …… 男女とも各種目 8 位までの者に賞状を与え、3 位までを表彰する。なお、リレー種目 3 位までのチームについては、泳者 4 名にも賞状を授与する。
 ◇総合成績 …… 男女別にそれぞれ 8 位までの学校を表彰する。
 優勝校には(公財)日本水泳連盟競泳トロフィーを授与する。
- (2) 飛 込
 ◇個人 …… 男女とも各種目 8 位までの者に賞状を与え、3 位までを表彰する。
 ◇総合成績 …… 男女別にそれぞれ 3 位までの学校を表彰する。
 優勝校には(公財)日本水泳連盟優勝旗を授与する。
- (3) 水 球
 ◇チーム …… 4 位まで表彰する。優勝校には(公財)日本水泳連盟水球トロフィーを授与する。
 優勝校のみ、エントリーメンバー13名にも賞状を授与する。

12. 宿泊

- (1) 宿泊料金 1泊2食 8,300円(税・サービス料込) 昼食弁当 700円(税込)

(2) 申込方法

ア. 所定の様式により1通を作成し、各県高等学校体育連盟水泳専門部(委員長)まで申し込むこと。
 イ. 各県高等学校体育連盟水泳専門部(委員長)が一括、書留郵便にて10.(3)の申込先に送付すること。
 ウ. 宿泊先決定後の人数等の変更については、各学校申込責任者が直接宿舍と連絡を取り、大会事務局へも変更内容をFAXにて報告する。

13. 諸会議

(1) 監督者会議

- ◇競 泳 7月18日(金) 16時00分～ 富山県高岡総合プール 会議室
 ◇飛 込 7月19日(土) 16時00分～ 富山県高岡総合プール 競技役員室
 ◇水 球 7月19日(土) 16時00分～ 富山県総合体育センター 小研修室

- (2) 代表者会議 7月19日(土) 競技終了後 ホテルニューオータニ高岡

14. 練習会場

	競 泳		飛 込	水 球	
	本プール	サブプール	本プール	本プール	サブプール
7月18日(金)	13:00 ~ 18:00		13:00 ~ 18:00		
7月19日(土)	7:00 ~ 9:15 競技終了~18:00	7:00 ~ 18:00	8:00 ~ 18:00	13:00 ~ 18:00	13:00 ~ 18:00
7月20日(日)	7:00 ~ 9:00 競技終了~18:00	7:00 ~ 18:00	7:00 ~ 18:00 ただし、競技のない時間帯	7:30 ~ 8:45 競技終了~18:00	7:30 ~ 18:00
7月21日(月)	7:00 ~ 9:00	7:00 ~ 14:00	7:00 ~ 13:00 ただし、競技のない時間帯	7:30 ~ 8:45	7:30 ~ 15:00

15. 大会期間中の本部

7月18日(金)～7月21日(月)

競 泳	昼間 夜間	富山県高岡総合プール ホテルニューオータニ高岡	高岡市八ヶ88-1 高岡市新横町1	TEL 0766-28-1166 TEL 0766-26-1111
飛 込	昼間 夜間	富山県高岡総合プール 高岡マンテンホテル駅前	高岡市八ヶ88-1 高岡市末広町1-8	TEL 0766-28-1166 TEL 0766-27-0100
水 球	昼間 夜間	富山県総合体育センター 富山県総合体育センター	富山市秋ヶ島183 富山市秋ヶ島183	TEL 076-429-5455 TEL 076-429-5455

16. 交通機関

競泳・飛込	高岡駅 ⇄ (バ) 富大高岡 キャンパス	加越能バス (所要時間約20分、料金 330円) タクシー (所要時間約15分、料金 2,000円程度)
水 球	富山駅 ⇄ (バ) 総合体育 センター前	地鉄バス (所要時間約30分、料金 410円) タクシー (所要時間約20分、料金 3,000円程度)

17. 連絡事項

- (1) 大会プログラムは参加校については選手数が5名以内は1部、6名以上は2部を無償で配布する。さらにプログラムを必要とするものについては1部1,200円で販売する。
- (2) 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催者側にて行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を携帯すること。
- (3) 出場選手は必ず引率責任者によって引率され、引率責任者は選手の行動についての責任を負うものとする。
- (4) 競泳・飛込会場における各県の観覧場所は、5月の代表者会議において抽選決定した場所とする。

18. 全国大会参加資格

前記8. (1)、(2)、(4)～(9)項の他、次の項によって参加資格を得たもの。

ア. 競 泳

(7) 北信越大会において、各決勝種目第3位までの入賞者、またはチーム。

(4) 北信越大会において、予選及び決勝を問わず別記全国大会への標準記録を突破した者、又はチーム。
なお、同タイムも含む。

<(7)、(4)の確認事項>

注1 個人種目では、必ずフラットレースで標準記録を突破しなければならない。途中時間やリレーの第1泳者による正式計時では標準記録の突破とは認められない。

注2 各県大会の記録で出場することは認められない。

注3 決勝における正当な理由のない棄権者の参加は認めない。

注4 リレー及びメドレーリレーは、北信越大会における予選と決勝で出場資格を得たメンバーの中から4名と、別に補欠1名を申し込むことができる。ただし、競技の際は個人種目に出場する者と交代させることができる。

注5 全国大会へのエントリータイムは、北信越大会の予選・決勝のうち早いほうのタイムとする。

(ウ) 各県特別措置

北信越大会において、全国大会の出場資格を得なかった県は、男女各1名を1種目のみ、出場資格者として各県の高等学校体育連盟及び加盟団体で推薦することができる。出場資格者の男女一方が欠けている場合は、欠けている方について1名1種目の推薦を認める。

推薦は、自由形、平泳ぎ、バタフライ、背泳ぎの100m、200m及び200m個人メドレー、50m自由形の種目中から、北信越大会において全国大会の標準記録に最も近い記録をマークした者とする。

(イ) 全国大会特別出場措置

国際大会などの代表選手に選ばれたため、北信越大会に出場することができない選手は、北信越大会への出場を免除する。リレー種目についても、北信越大会において代表選手がチームの一員として出場し、全国大会標準記録を突破しているチームと認められた場合、同様の措置を適用する。ただし、その理由書(特例措置申請書)を学校登録の都道府県委員長に提出し、その後、各都道府県委員長は次の①～③へ提出すること。なお、届出者は、当該学校長とする。

- ① 学校登録の各都道府県高体連水泳専門部部長
- ② 地域大会開催都道府県高体連会長
- ③ 地域大会開催都道府県高体連水泳専門部部長

上記に関する出場措置は、次のように行う。

1 個人種目について

- (1) 北信越大会不出場、全国大会出場の場合は、北信越大会3位まで+派遣選手とする。
- (2) 北信越大会出場、全国大会不出場の場合は、繰上げを行い、北信越の出場者を3名とする。
注 各都道府県内の予選会から、代表選手を参加制限の人数の中に含めなければならない。

2 リレー種目について

- (1) 当年度(4月2日以降)長水路の公式記録を採用する。(各個人の合計記録は認めない)
- (2) チームとしては、都道府県予選会、北信越大会には出場する。北信越大会の記録を優先し、突破できなかった場合に適用する。(代表選手が出場した場合は除く)

(オ) 全国大会標準記録

種 目		男 子	女 子
自 由 形	50 m	24" 57	27" 31
	100 m	53" 25	59" 01
	200 m	1' 55" 31	2' 06" 43
	400 m	4' 05" 00	4' 25" 61
	800 m		9' 11" 13
	1500 m	16' 22" 25	
背 泳 ぎ	100 m	59" 83	1' 04" 88
	200 m	2' 08" 74	2' 19" 96
平 泳 ぎ	100 m	1' 05" 07	1' 13" 24
	200 m	2' 19" 68	2' 36" 83
バ タ フ ラ イ	100 m	56" 55	1' 02" 89
	200 m	2' 05" 04	2' 18" 19
個人メドレー	200 m	2' 09" 49	2' 22" 63
	400 m	4' 33" 44	5' 03" 14
フリーリレー	400 m	3' 37" 78	4' 02" 74
	800 m	7' 55" 55	
メドレーリレー	400 m	3' 59" 36	4' 26" 16

イ. 飛 込

- (ア) 北信越大会において各競技種目の第1位の者。
 (イ) 北信越大会において以下に定める各競技種目の標準点数を突破した者。(同点可)
 (ウ) 全国大会標準点数

種 目	男 子	女 子
飛 板 飛 込 (3m)	11演技 305.00	10演技 270.00
高 飛 込	10演技 270.00	9演技 245.00

ウ. 水 球

北信越大会の成績によって上位2位までのチーム。